

「ふくおかカイゴつながるプロジェクト」は  
介護・福祉業界の多種多様な団体がつながり、  
その魅力を発信する参加型イベントです。

このプロジェクトの始まりは、今からおよそ2年前。

2018年2月に実施した「注文をまちがえるめんたい屋さん」では、  
学生と介護現場、そして当事者との心温まるつながりが数多く生まれ、  
テレビや新聞といったメディアの力も借りることで、大きな話題を呼びました。

2019年10月には、このつながりの輪をさらに強く、大きくしていくことを目的に、  
福岡市役所西側ふれあい広場にイベントを開催。  
介護の道を志す学生たちと、福岡県下の介護福祉系団体が一堂に集結しました。  
おかげさまで来場者数は2400名以上。  
つながることの価値やその大切さを、皆が改めて実感したものです。

そして2020年。世界はいま、コロナ禍という未曾有の緊急事態に直面しています。  
「STAY HOME」の号令の下、人同士のつながりは半ば断たれることとなりました。  
しかし、いや、だからこそ我々は、  
今年も変わらず、つながることの力を信じて訴えたい。そう考えています。  
同じ思いを携えた仲間たちが、今年も多数集まってくれました。  
さあ、今年のプロジェットの幕開けです。

2020年10月吉日 ふくおかカイゴつながるプロジェクト2020 実行委員会一同



FUKUOKA KAIGO TSUNAGARU PROJECT 2020

ご視聴は、こちらからどうぞ。

<https://www.fukuoka-kaigo-tunagaru.jp/120595.html>



二次元バーコードからのアクセスが便利です。  
(デバイスによっては読み取れない場合があります)

お問い合わせ



ふくおかカイゴつながるプロジェクト事務局

TEL: 092-645-0800 FAX: 092-645-0801 E-mail: s-ogasawara@keiaien.org 担当: 小笠原

※イベントに関するお問い合わせ先となります。各施設やサービス、取り組み等に関する内容につきましては、各団体へ直接お問い合わせ頂きますようお願い致します。

それでも  
人は、  
つながりたい。

"SOCIAL-DISTANCE"  
Tatsuzen arawareta sono kabe wa,  
hitobito ni anshin to anzen wo motarashi,  
soshite nukumori wo ubatte itta.  
Imakoso kangaeyo,  
atarashii seikatsu no katachi to,  
atarashii kaigo no katachi wo.

明日のカイゴを考える参加型イベント

# ふくおかカイゴ つながる プロジェクト2020

ONLINE

10/10 Sat  
10:00-17:00

オンライン開催  
参加無料 | 視聴方法は  
ウラ面にて

[主催・共催 (2020年9月現在)]

福岡県介護福祉士養成施設協議会 / 福岡市老人福祉施設協議会  
福岡県社会福祉協議会 / 福岡市社会福祉協議会 / 福岡福祉向上委員会  
株式会社たぬき / 株式会社スタジオパラディソ / 福岡市





# 1

## カイゴをつなぐプロフェッショナル!

pick up 15:15-16:15 福岡市老人福祉施設協議会 次世代委員会



高齢者の生活を支えるため、介護の最前線ではさまざまなプロフェッショナルたちが専門性をフル活用しています。そんな彼らからのメッセージや日々の活動、そして福祉施設の様子を動画にまとめました。それぞれのプロフェッショナルたちの活躍をぜひご覧ください。

# 2

## フィットネスとコグニサイズで一緒に楽しく運動運動!

pick up 10:10-10:25 11:25-11:30 12:30-12:50 14:20-14:25 15:00-15:15 16:15-16:20 スタディオパラディソ 株式会社たぬき



運動が苦手な人、高齢者、体力に自信がない人でも、きっと思わず笑顔になっちゃうはず。「できた!」がうれしい体操です。  
コグニサイズは国立長寿医療センターが開発した認知症予防運動。認知課題(計算、しりとり等)と軽い運動を組み合わせたエクササイズです。学生やマスコットキャラクターたちと一緒に運動しましょう。

なんだか、  
明るかになる。

# 3

## オンラインセッション「大事なものは感謝と恩返しだ!」

pick up 11:30-12:30 福岡福祉向上委員会



中浜 崇之氏 nakahama takayuki  
貞松 徹氏 sadamatsu toru  
大庭 欣二氏 ooba kinji

年齢もキャリアも関係ナシ!さまざまな立場の個性的な面々が繰り広げる、村度ナシのトークセッションが開催!大事なものは感謝と恩返し!福岡の福祉を語り尽くす60分間をお見逃しなく!

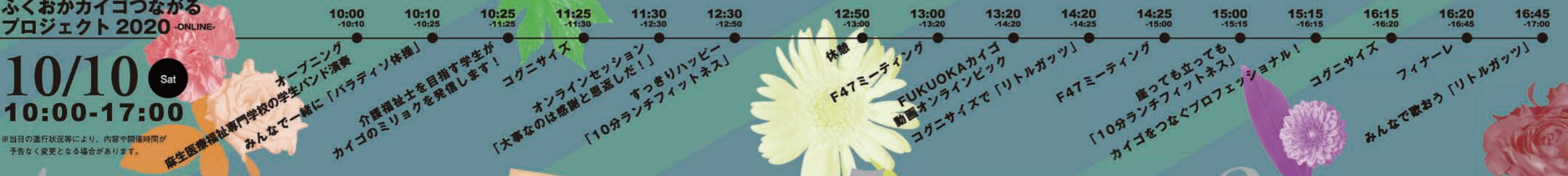
若手介護福祉士と現役学生も参加!

中浜 崇之氏 PROFIL  
介護福祉士/株式会社Salud 代表取締役/介護ラボレッシュ 代表/NPO法人Udobe 理事。現場職や施設長、DSの立ち上げなどの管理職として勤務。「自分らしく死ねる社会の実現」を目標に活動中。介護職の様々な垣根を越えて対話する場「介護ラボレッシュ」を主宰。また「NPO法人Udobe」の理事として福祉をカジュアルな形で発信。福祉の担い手の増加に向けた活動を行い、全国で講演や講師なども勤める。

貞松 徹氏 PROFIL  
社会福祉法人 ながよ光彩会 業務執行理事/NPO法人Udobe 理事。「彩ある福祉の共創」をテーマに、社会福祉法人における公益事業の位置づけで「ひととまちとくらしの学校」を開校。仕掛けと仕組みをデザインし、地域の障がい者、高齢者の雇用や、地域の拠り所となる空間マネジメントを手掛ける。2020年1月、AIUEO LAB. 代表に就任。長崎の福祉、自治の再構築にチャレンジ中。

大庭 欣二氏 PROFIL  
[福岡福祉向上委員会] 代表。外資系コンピューター会社の営業職を経て、35歳で福祉の世界に入る。14年間で2つの社会福祉法人の経営に携わり、2016年には同委員会を立ち上げ、福祉職の離職防止・人材確保などを目標し、業界全体の底上げに取り組む。


# CONTENTS



# 4

## 介護福祉士を目指す学生が カイゴのミリオクを発信します!

pick up 10:25-11:25 Re Lifeプロジェクト/GAMBARUプロジェクト



「Episodeムービー」公開  
介護・福祉分野に興味を持ったきっかけや実習中の思い出など、プロジェクトに参加する学生たちがエピソードを寄せ合い、動画にまとめました。

「#介護もがんばる」紹介  
日常の中で見つけた誰かの小さながんばり... それらを綴ったSNS投稿を紹介します。

「リトルガッツ」演奏  
GAMBARUプロジェクトから生まれたオリジナル応援ソング。歌で介護をつなごう!

ReLife × GAMBARU  
プロジェクト同士のコラボが  
学生たちの手によって実現!

Re Lifeプロジェクトとは  
あるがままの自分を受け入れ、自分らしさを取り戻し、そして自分らしい幸せを積み上げていく。そんな人生の過ごし方【Re Life】を介護や福祉の現場に広めることを目的とした、学生たちの取り組み。現在、福岡県下14の介護福祉士養成施設で学ぶ学生たちが参加中。

GAMBARUプロジェクトとは  
コロナ禍の中、目の前のご利用者様を支えることに尽力している介護福祉士養成校の卒業生たちへ教員から応援を送るムーブメントです。介護は誰かの人生を応援する仕事。関東と福岡の養成校がともに手をとり合い、「#介護もがんばる」を発信します!

# 5

## FUKUOKAカイゴ 動画オンラインピック

pick up 13:20-14:20 福岡市(高齢社会政策課 福祉人材係)

SNSに投稿された30~60秒の動画の中から、視聴者投票で優秀作を決定する参加型企画です。

★ つながる賞  
★ ユニーク賞  
★ がんばったで賞

テーマ(一例)  
私の職場を紹介!私にだけは負けない!私にだけは負けない!私にだけは負けない!  
コロナに負けずがんばって!私にだけは負けない!  
コロナにだけは負けない!  
私にだけは負けない!  
私にだけは負けない!  
私にだけは負けない!

さまざまな切り口で、多数の心に響く動画を表彰させていただきます。

レッツゴー!

# 6

## 福祉・介護は魅力的と言わなくていい世界を。 F47ミーティング

pick up 13:00-13:20 14:25-15:00 福岡県介護福祉士養成施設協議会



全国の応援団体がここでつながる!  
全国に存在する福祉・介護系の応援団体をWEBでつないだ団体ミーティング!お互いの活動紹介をしながら意見交換を行います。「F」は福祉、そして「47」はもちろん都道府県の数。この取り組みはきっかけに過ぎません。活動の輪は今後もさらに広がっていきます。